

Press Release

令和 8 年 3 月 30 日

国立大学法人 筑波技術大学

きこえない・きこえにくい人の「旅での困る」をなくす
「手話 CG コンシェルジュ」による案内サービス
羽田空港などで実証実験を開始



※開発中の画面



※本学学生による収録の様子

株式会社 NHK エンタープライズと本学は、東京都の「先端技術を活用したバリアフリー観光推進事業」に採択されています。本事業の一環として、日本空港ビルディング株式会社、東武トップツアーズ株式会社および株式会社京王プラザホテルと連携し、手話 CG による案内サービス「手話コンシェルジュ」を開発しました。このたび、羽田空港などで実証実験を実施することとなりましたので、お知らせします。

この「手話コンシェルジュ」は、NHK エンタープライズが開発したもので、東京 2025 デフリンピックの公式アンバサダーを務めたデジタルヒューマン「KIKI」が、空港や駅などの利用者からの質問に、手話で回答します。質問内容(FAQ)の原案作成や、回答の手話表現は、本学に在籍する聴覚障害学生が中心となって行いました。

聴覚障害は外見から分かりにくいことから、公共空間で支援が届きにくい「見えない障害」とも言われています。きこえない・きこえにくい人にとって、空港や駅、ホテルの案内カウンターは、必要な情報を得ることが難しい場面の一つです。「手話コンシェルジュ」は、こうした移動・宿泊時の情報バリアの課題を解決する一助となることを目指しています。

■ 実証実験実施場所及び期間(予定)

・羽田空港 第1ターミナル 地下1階 案内カウンター(2026年3月25日~2027年3月31日)

上記施設での遠隔手話通訳サービス提供時間 9:00~20:00

・東武ツーリストインフォメーションセンター浅草(2026年3月下旬~2027年3月31日)

上記施設での遠隔手話通訳サービス提供時間 9:00~19:00

・京王プラザホテル ゲストリレーションズデスク(2026年初夏~2027年3月31日)

■ FAQ 監修・手話表現・手話 CG 制作監修

国立大学法人筑波技術大学

■ 協力事業者(順不同)

日本空港ビルディング株式会社、東武トップツアーズ株式会社、株式会社京王プラザホテル

■ アドバイザリー協力

東京都聴覚障害者連盟

■ 手話表現顧問

那須映里(手話エンターテイナー・俳優)

■ 遠隔手話通訳サービス提供

株式会社プラスヴォイス

■ 技術協力

ビー・ピー・ネット株式会社

■ 問い合わせ先

株式会社 NHK エンタープライズ 手話 CG 動画サービス

<https://www.nepform.jp/nep-co/contact/image/registrations/input>

■ 「手話コンシェルジュ」についての参考資料

今回開発中の「手話コンシェルジュ」については、以下をご覧ください。

【本学の学生による美しい手話表現×NHK エンタープライズ独自のフォトリアルな手話 CG】

本学の学生・教員が実演する手話は、正確さはもちろん、自然な間や動き、感情のこもった美しい表現が特長です。その豊かな手話表現をもとに、NHK エンタープライズ独自の技術でフォトリアルな手話 CG として再現。人が持つ表現の力と、デジタルならではの安定した提供を両立させることで、空港・駅・ホテルなどの案内カウンターにおいて、誰もが直感的に理解できる「新しい情報体験」を実現します。



※設置イメージ